

ディスク・SDメモリーカードの取り扱い

DVDビデオ/ビデオCD/音楽CD/CD-R/CD-RW

持ちかた

記録面に手を触れない
ように持ってください。



ディスクが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で
拭いたあと、乾いた布で
拭いてください。



- 回転する方向に拭かないでください。
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、
静電防止剤を使用しないでください。

コピーkontrol CDについて

パソコンによるコピー防止を目的にコピーkontrolが施された音楽CDが発売されています。これは、現状CD規格に合致しないディスクであり、本機での再生は保証致しかねます。

通常のCDを用いた再生には支障がなく、コピーkontrol CDを用いた再生にのみ支障がある場合は、コピーkontrol CDの発売元にお問い合わせください。

CD-R/RWディスクのご使用について

CD-DA、MP3以外のデータを保存したCD-R/RW
ディスクは、再生できません。

- CDレコーダー(CD-R/RWドライブ)で記録したCD-R/RWディスクは、その特性・汚れ・指紋・キズなどにより、再生できない場合があります。
- CD-R/RWディスクは通常の音楽CDに比べ高温多湿環境に弱いため、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。
- CD-R/RWディスクの取り扱いについては、ディスクの使用上の注意書きをよくお読みください。
- クローズセッションされていないCD-R/RW
ディスクは再生できません。

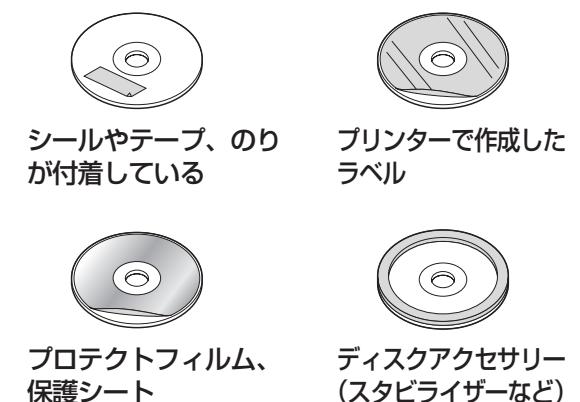
下記のようなディスクは使用しないでください。
本機の内部で引っ掛かるなどして、ディスクの
破損および本機の故障の原因になります。

円形以外の特殊な形状のディスク



ハート形 三角形 カード型

ラベルなどを貼り付けたディスク

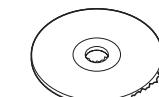


シールやテープ、のり
が付着している プリンターで作成した
ラベル
プロテクトフィルム、
保護シート ディスクアクセサリー
(スタビライザーなど)

破損・変形したディスク



粗雑なディスク



SDメモリーカード

データやSDメモリーカードの破損、および本機の
故障の原因になることがありますので、次の
ことをお守りください。(データ消滅による損害
については、当社は一切の責任を負いかねます。)

- 本機の電源が入った状態で、SDメモリーカードを取り出さない。
- SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、本機の電源を切ったり、ディスクカバーを開けない。
- 本機から取り出したら、必ずケースに収納する。
- 裏面の端子部を手や金属で触れたり、汚さない。
- 貼られているラベルをはがさない。
- シールやラベルを重ねて貼り付けない。
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしない。

保管について

長時間使用しないときは

- 必ず本機から取り出してください。
- ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを
避けるため、必ずケースに入れて保管してく
ださい。

次のような場所に置かないでく ださい

- 長時間直射日光のあたるところ
(車のシート、ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接あたるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のある外気にふれるところ
- 強い静電気・電気的ノイズの発生しやすいと
ころ

著作権について

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタル
することは法律により禁じられています。

本機は著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。

この著作権保護技術の使用はマクロビジョン
社の許可が必要で、また、マクロビジョン社
の特別な許可がない限り家庭用およびその他
の一部の鑑賞用の使用に制限されています。

分解したり、改造することも禁じられています。